

コンセプトや使い方を 町民のアイデアで！



平成 25 年 11 月 28 日 発行 / 福島県富岡土木事務所

第2回ワークショップを開催

今後の予定

今回は、廣瀬先生より防災緑地の事例についての講話、木田先生より地域の樹種についての講話を伺ってから、第1回で出たアイデアを形にしていくグループワークを行いました。

グループワーク

前回のアイデアを元に、防災緑地を作っていくためのコンセプト（利活用の基本方針）とゾーニング（用途ごとに敷地を区分けすること）を検討しました。最後にグループごとの発表を行いました。

10月 6日 第1回ワークショップ

11月17日 第2回ワークショップ

12月15日 第3回ワークショップ

「防災緑地をデザインする」

緑地に植える植物の種類や植える場所・植え方等を考えていきます。

1月中旬 第4回ワークショップ

「成果のまとめとふりかえり」

これまでの検討案を集約し、内容の確認をします。緑地の今後の利用の仕方と住民の関わり方について考えていきます。

コンセプトづくり



ゾーニング



グループ発表

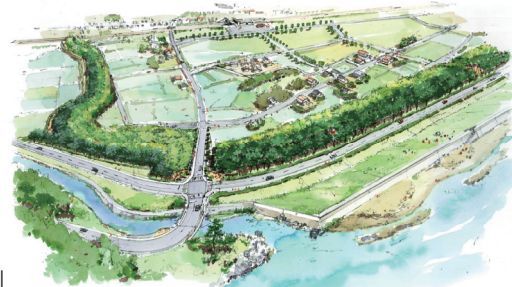


第3回ワークショップのご案内

第3回ワークショップ 12月15日(日) 13時半～16時 於 広野町役場 2階会議室

テーマ「防災緑地をデザインする」

みなさんと考えたゾーニングをもとに、イメージを具体的に計画していきます。



参加者募集！

興味のある方大歓迎です！ぜひご連絡下さい。第3回からでも参加できます。傍聴だけでも大歓迎です。防災緑地をみなさんの森にしましょう。

ご意見募集！

「こんな海辺の緑地にしたい！」ワークショップには参加できないけれど、緑地づくりについてご意見、このかわら版を見てのご感想などなんでも結構です。みなさんのご意見をお待ちしております。

お問い合わせ先

福島県富岡土木事務所 担当：大野 〒979-0403双葉郡広野町大字下浅見川字広長120番1
電話番号：0240 (23) 6605 / ファックス：0240 (27) 6609 / メール：oono_norihito_01@pref.fukushima.lg.jp

こんな意見ができました！！

Aグループ



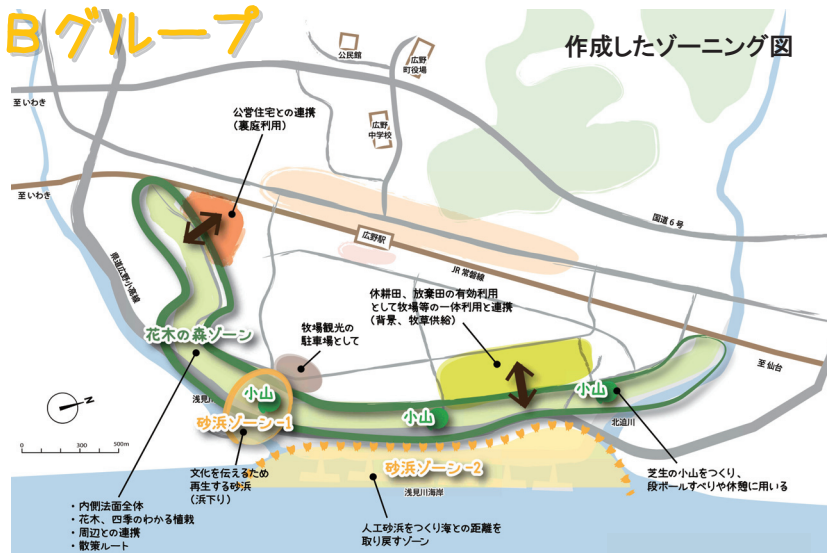
コンセプト

自然のままに、
より自然な方法で、
自然を再生する

主なキーワード

町から海が見える工夫、浅見川を使ったイベント、砂浜再生、貴重種の育つ林、環境教育の場、散策、県道沿いに駐車場、ブランドづくり、オーナーとなり樹種決定、植栽、育成…ほか

Bグループ



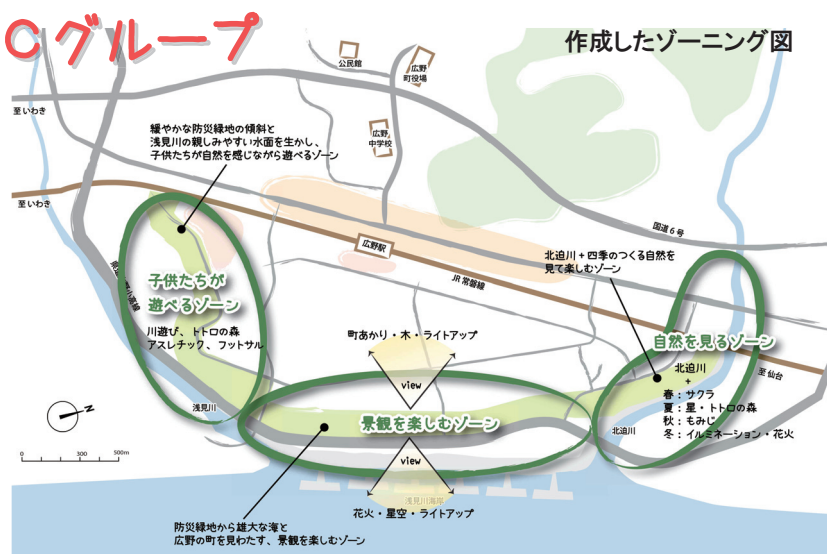
コンセプト

夢を語れるもの

主なキーワード

公営住宅との連携、内側法面全体、花木・四季のわかる植栽、周辺との連携、散策ルート、浜下りの砂浜、人工砂浜、休耕田・放棄田との一体利用・連携、芝生の小山…ほか

Cグループ



コンセプト

24時間365日
未知なる力を
体験できる場所

主なキーワード

自然を感じながら遊ぶ(川遊び、トトロの森、アスレチック、フットサル)、町と海の景観を見る(花火、星空、町明かり等)、北迫川と四季を楽しむ(サクラ・星・もみじ・イルミネーション等)…ほか



木田 都城 子先生



廣瀬 俊介先生

廣瀬 俊介先生(東北芸術工科大学大学院 准教授)

皆さんの意見やアイデアを拝見し、地域の自然、川や海、そして星空や月明かりについて活かし方を考えるという宿題をもらいました。次回までに考えてみたいと思います。

木田 都城 子先生(三木造園株式会社 取締役 樹木医)

防災緑地を生活の一部にするというように考えてもらえたことは嬉しく思いました。絶滅危惧種やその他の植物等について宿題をもらいました。